

県内の経済雇用情勢と施策の実施状況について (平成25年7月)

企業活性化・雇用緊急対策本部

1 県内の経済雇用情勢について

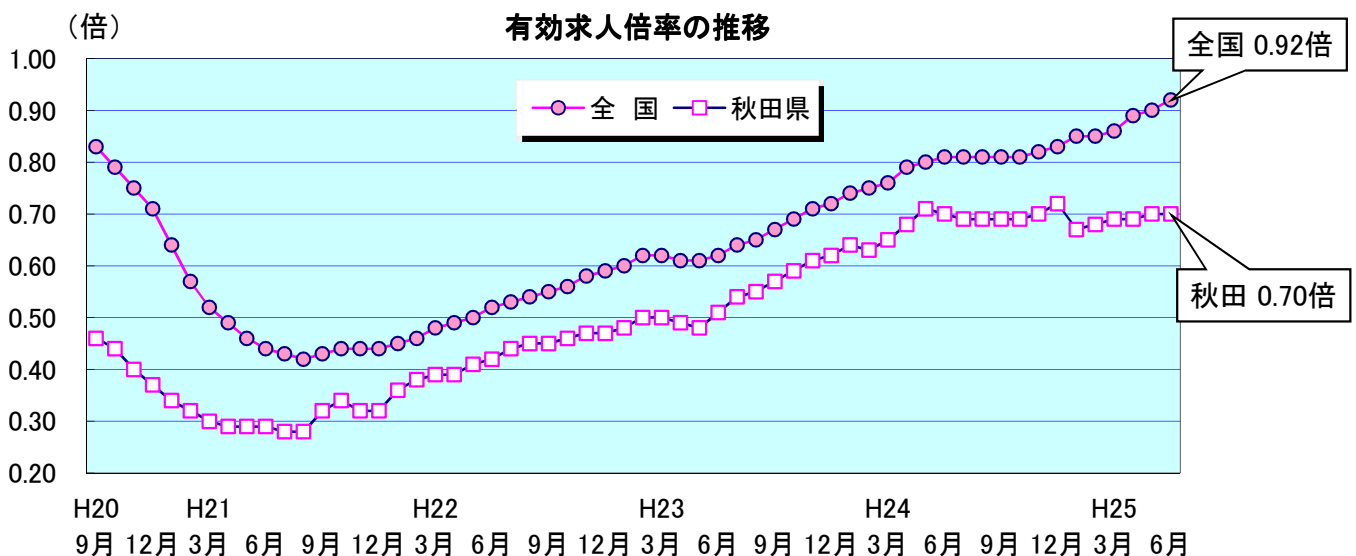
- ◆ 県内経済は、個人消費は全体として底堅く推移し、公共投資は増加傾向が続いており、製造業は緩やかな持ち直し傾向にあるが、雇用は横ばいで推移している。
- ◆ 6月の有効求人倍率は、0.70倍と前月同水準であり、依然として厳しい状況が続いている。

1) 県内経済動向調査結果（平成25年6月分）

製造業	車載向け、医療機器関連などの生産は堅調に推移しており、緩やかな持ち直し傾向にある。
建設業	各種経済対策などにより、公共投資は4か月連続で前年同月を上回った。
小売業	総じて底堅く推移しており、家電の売れ行きは好調となっている。
サービス業	旅館・ホテル業はほぼ前年同月並の売上を確保し、運輸業で貨物取扱が堅調に推移している。

2) 有効求人倍率（平成25年6月）

0.70倍（前月と同水準）



3) 離職者の状況（平成25年7月）

- ◆ 平成25年7月：2社 27人（前年同期比 ▲2社、▲28人 / 前月比 ±0社、▲27人）
- ※1社10人以上で、労働局、企業訪問等からの情報により把握した離職者数

2 平成25年3月新規高卒者職業紹介状況（平成25年6月末確定、秋田労働局発表）

- ◆ 県内就職希望者数：1,604人（前年同期比 + 68人、+ 4.4%）
- ◆ 県内求人数：2,461人（前年同期比 + 368人、+17.6%）
- ◆ 県内就職決定者数：1,602人（前年同期比 + 69人、+ 4.5%）
- ◆ 県内就職決定率：99.9%（前年同期比 + 0.1ポイント）

3 緊急経済・雇用対策事業の進捗状況（主な事業）

緊急経済・雇用対策として、①金融対策・資金対策の強化、②雇用対策、③消費の下支え対策による県内需要の拡大、また、緊急かつ短期集中的に、④離職者対策、⑤企業支援による雇用の創出を中心に事業を実施している。その主な事業の進捗状況は次のとおりである。

（7月31日現在）

	事業名	事業概要及び進捗状況
① 金融	経営安定資金 (緊急経済対策枠)	受注減や取引企業の倒産により経営不振に陥っている中小企業に対し低利な事業資金を提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 限度額 : 2億円 ・ 保証料 : 0.18% (通常0.88%) ・ 利率 : 1.75% ・ 融資枠 : 3,650億円 (うちH25 450億円) <hr/> H20~24 2,676億円 H25 84億円 (うち7月分 25億円) 合計 2,760億円
② 雇用	雇用対策事業	雇用対策基金等を活用し、将来の雇用やキャリア転換に役立つ事業、研修等を実施する。 H25年度新規雇用予定数 : 3,971人 <hr/> H20~24 県 6,051人 市町村 8,286人 H25 県 1124人 (うち7月分 222人) 市町村 605人 (うち7月分 46人) 合計 16,066人 ※新規雇用実績
③ 消費 拡大	住宅リフォーム 推進事業	住宅の増改築やリフォーム工事費の10%を助成 (上限20万円) <hr/> H21~24 39,968件 (H22.3.1~H25.3.31) H25 6,102件 (うち7月分 1,411件) 合計 46,070件 ※申請件数
④ 離職者 対策	緊急就職サポート事業	〈企業による人材育成枠〉 離職者等を雇用して行う人材育成経費に対し助成 <hr/> H24 138件 H25 144件 (うち7月分 36件) 合計 282件 ※申請件数
⑤ 企業 支援	農林漁業の6次産業化 拠点施設整備事業	民間事業者と農業者が連携して農業の6次産業化に取り組む際の 拠点施設整備に対し助成 <hr/> H24 1件 H25 0件 (うち7月分 0件) 合計 1件 ※申請件数